

令和元年5月17日

議会の開会に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

清々しい五月晴れが快い季節を迎え、さわやかな風とともに、木々の若葉は一段と鮮やかに輝いております。

先の市議会議員選挙におきまして、市民の皆様からの負託を受けて当選された議員の皆様をお迎えし、第351回市議会臨時会の開会の運びに至りましたことに対し、心からお喜びを申し上げる次第でございます。

さて、去る5月10日に第4代三木市長 加古房夫様をご逝去されました。加古氏は、平成2年から平成18年まで4期16年に渡って市長を務められました。豪放磊落なお人柄の中にも、人間的に非常に親しみの持てる人徳のある方でした。現在の三木市の礎を築いて来られたご尽力に対しまして感謝の意を表しますとともに、心からのご冥福をお祈りいたします。

議員の皆様におかれましては、「令和元年」という記念すべき節目の年に新たな門出を迎えられ、それぞれ市政への思いを秘められて、本日この場に臨まれていることと存じます。ここにおられる議員の皆様と、これからの三木市、そして三木市民の未来について議論を積み重ねていくことが、これからの当市のまちづくりを進めていく上での大きな原動力になるものと考えます。

本日の市議会臨時会におきましては、専決処分の報告2件、条例の一部改正1件、合わせて3件の提案を予定いたしております。

どうか十分なるご審議をいただき、適切なるご決定を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、本会期中におきましては、正副議長選挙をはじめ、各委員会委員の選任並びに正副委員長の選出が行われ、新しい議会構成が決定されることと存じますが、円滑な議事運営のうちに、適切なる結果が得られますようご期待を申し上げ、開会のあいさつといたします。